

一般就労という自立をめざす 精神障がい者の方への支援に関する研究

キーワード：精神障がい者、一般就労、自立、看護の視点

領域・氏名

看護（公衆衛生看護学） 助教／ 盛田香織

概要

一般就労という自立をめざしている精神障がい者の方が、就労にむけて前向きな気持ちをもちながら就労活動を進めていくことができた看護過程から看護の視点を得て、自立につながる就労支援を行う。

具体的な内容

小規模作業所に通所しながら一般就労という自立をめざしている精神障がい者の方への支援を通して、前向きな気持ちをもちながら就労活動を進めていくことができた看護の関わりを以下の4つの段階に区分しました。1. 就労への思いを示し、病気の不安の表出や発症時を客観視し、自立への思いが膨らんだ時期 2. 障害を開示すると決断でき、具体的な就労活動につながった時期 3. 家族の健康問題での経験が自立に役立つと感じた時期 4. 障害者職業センターでの職業評価結果にショックを受けたが、次に進むことができた時期。各段階で導き出した看護の視点をもとに、精神障がい者の方々自身が自分の「ありたい姿」を描きながら、自立につながる生活を送っていただけるための支援について考えていきます。

information

精神障がい者の方々、そのご家族が、地域でいきいきと生活できることをめざしています。